

## 2012年度 事業報告

### 1. 概観

設立 20 周年の節目にシーライツの担う役割を再確認し、子どもの権利が実現される「子どもにやさしい社会をつくる」決意を新たにし、以下の事業を進めました。

#### 【事業】

1. 2011 年までカンボジアのパートナー NGO・HCC と協働で行ってきたスバイリエン州の子どもの人身売買・児童労働防止事業を 2012 年度は、シーライツ独自で実施しました。
2. 具体的には、ベトナムの国境沿いにあるタナオコミュンという地域で、子どもたちが、特にベトナムに出稼ぎや物乞いに出されることなく学校に通い続けられるよう、地域のおとなと子どもを対象とした啓発活動と生計向上支援活動を行いました。
3. 啓発活動では、地域の学校において、生徒を集め、子どもの権利と子どもの物乞い防止に関するトレーニングを実施しました。
4. 生計向上支援活動では、まず、子どもをベトナムに出稼ぎに出したり、法律で禁じられている違法な出稼ぎに従事したりしている家族や貧困のため今後出稼ぎに出るリスクが高い世帯と、子どもの通学状況を調査しました。そして、これらの世帯に直接農業技術やライフスキルの指導を行う農民代表（キーファーマー）を選出、彼らに対するリーダートレーニングを行いました。彼らによる経験交流や話し合いを通じ、村人たちが村をよくするという共通の認識を持ち、お互いに助け合うコミュニティづくりを支援しました。
5. アフェシップ・フェアファッションへの保育事業を継続し、人身売買や性的搾取の被害に遭った女性の自立を支援しました。
6. 日本からカンボジアへ渡航する旅行者を対象に、ストリートチルドレンを守るためのアクションについて広めるチャイルドセーフ・ネットワーク・キャンペーン事業を継続しました。
7. 国内では、シーライツ設立 20 周年を記念し、国内外で様々な問題に直面している子どもたちの声を聴き、子どもにやさしい社会について考えるイベントを開催しました。

#### 【組織運営】

1. 昨年度参加した JICA の組織力アップ研修で学んだことを活かし「伝わる広報」目指して、「子どもにやさしい社会をつくる」というコンセプトのもと新しい団体パンフレットを作成・配布しました。既存の支援者に、現在のシーライツの活動を写真や図を用いてわかりやすく伝えるとともに、新規の支援者を獲得しやすいよう、シーライツ・マンスリーサポーターの紹介文や申込書を組み込んだ内容となりました。
2. 最新のカンボジア事業やイベント情報、メッセージを発信するために、ブログや Facebook(フェイスブック)を利用しました。
3. より多くのボランティアに活動を担ってもらうためにボランティアミーティングを月一回開きました。
4. 助成金や大口寄付をいただいている企業や団体のカンボジア事業地訪問を受け入れ、現地のスタッフによる活動紹介や受益者の声を直接聞いていただく機会をもちました。

### 2. 開発途上地域の子どもの支援事業

#### (1) カンボジア・プロジェクト

##### <目的>

子どもたちを搾取や暴力から守れるようにおとなの力を高め、子どもにやさしい社会をつくる

- ①スバイリエン州タナオコミュンにおけるベトナムへ出稼ぎによる子どもの人身取引および児童労働防止事業

◇主な助成・寄付：浄土宗平和協会、WE21 ジャパン、NTT 労働組合西日本本部、サッポロビール労働組合、ほか。

## 【概要】

子どもの人身売買・児童労働防止のために啓発活動を行う地域の3つの小学校の子ども代表、出稼ぎに出ている世帯や貧困世帯へ農業技術やライフスキルを伝える11の村の農民代表(キーファーマー)に、シーライツのスタッフが、生計向上と啓発活動の技術と知識を指導する。そして、代表のおとな・子どもが、地域住民のネットワークを利用し、地域の人々に働きかけ、コミュニティにおける出稼ぎや貧困、子どもの権利侵害などの問題を改善していく。

## ・啓発活動

校長と教師を集め、子どもの出稼ぎや通学状況について聞き取り、学校を中心に啓発活動を実施することについて話合う。違法な出稼ぎの原因や要因について教師と子どもたちと話し合う。子どもたちを対象にロールプレイを用いた啓発活動を実施。

## ・生計向上支援

対象世帯に農業技術指導やモニタリングを行うキーファーマーを選定、シーライツのトレーナーが稲作や野菜栽培、有機肥料生産などの技術を指導。その後も月次ミーティングや家庭訪問などでキーファーマーをフォローアップ。事業終了後も活動が継続できるよう農業組合結成の準備をサポートし、運営能力強化のトレーニングを実施。

## ・全戸調査

タナオコミュニティの11か村で生活する全ての世帯(1425世帯)の家族構成・資産・生計などを調査、世帯をGPSで登録、生産性を管理できるようデータ作成。

## 【成果】

キーファーマー自身が村を良くしていきたいという自覚と責任意識をもち、そのような気持ちをキーファーマー同士で話し合いながら実践にうつしている。

ピア・エデュケーター(子どもから子どもへ伝える)の子どもたちが子どもの権利について知識を増やし、子どもたちが学校に通えなくなる原因について分析できる力が身についた。また、問題解決に向けて取り組みたいという気持ちが生まれた。

## ②保育事業 パートナー団体：アフエシップ・フェアファッション (AFESIP Fair Fashion)

◇主な助成・寄付：尚綱学院大学

- ・保育担当者人件費、幼児の食事・飲料水などの購入費、通学サポート費などを支援。
- ・合計13人の子どもたちに保育サービスを提供。

## 【成果】

子どもたちが母親のそばで安心して楽しく過ごせる幼児期を過ごすことができた。人身取引の被害に遭った女性たちが経済的自立に向けて集中して洋裁の仕事に取り組むことができた。

## (2) シーライツトレード・プロジェクト

## 【売上】

2012年度売上 92,000円

## 主な販売実績

日付	内容	場所	売上
6/10(日)	児童労働反対世界デー・イベント	文京学院大学	19,150円
10/6-7(土・日)	グローバルフェスタ JAPAN2012	日比谷公園	47,950円
通年	その他イベント、ニュースレター、HP		24,900円

## 【仕入】

シーライツ・パートナーNGOであるHCC、アフエシップ・フェアファッション、フレンズで生産・販売されている商品のほか、カンボジアの女性や障害者を支援するNGOが制作・販売する商品を購入。

## 3. 開発途上地域の子どもの権利状況に関する調査・研究・発信事業及び開発教育事業

## (1) 報告会・ワークショップ開催

## ①報告会・ワークショップ等

日付	名称	会場	参加人数
6/17 (日)	「話そう！ 広めよう！ カンボジアと福島の子どものこと」 カンボジアと福島の子どものことについてどんなことを伝えたいか、一人一人にメッセージを発信してもらい、動画にまとめた。	東京 JICA 地球ひろば	29 名
3/30 (土)	内部学習会「私たちに何ができるか？カンボジアの子どもの現実とシーライツの活動を知り、ボランティアとしてできることを考える」	文京学院大学	20 名

## ②講師派遣

日付	名称	講師・報告者	主催
5/12 (土)	「カンボジアの子どもは今」～児童労働から子どもを守るための事業～	甲斐田代表理事	WE21 ジャパン藤沢 (神奈川県)
5/17 (木)	カンボジアの子ども・人身売買の取り組み	甲斐田代表理事	浄土宗平和協会 (東京)
12/10 (月)	グローバリゼーションと子どもの人権侵害	甲斐田代表理事	東洋英和女学院大学 (神奈川県)
2/17 (日)	国連フォーラム主催カンボジア・スタディ・プログラム報告会	甲斐田代表理事	国連フォーラム

## ③訪問受入れ

日付	団体・学校名	対応者	内容
5/24 (木)	岐阜市立厚見中学校 6名 (教員含む)	東京事務所 甲斐田代表理事	子どもの権利について
6/20 (水)	岡山県立岡山操山高校 4名	東京事務所スタッフ	子どもの権利について
8/28 (火)	大阪大谷大学 引率者・学生、合計 8名	カンボジア 上田 美紀	カンボジアにおける活動
9/12 (水)	恵泉女学園大学 引率者・学生 合計 17名	カンボジア 上田 美紀	カンボジアにおける活動
1/21-22	WE21 ジャパン	カンボジア 上田 美紀	カンボジアにおける活動
2/25-27	NTT 労働組合西日本本部	カンボジア 上田 美紀	カンボジアにおける活動

## ④外部への協力

日付	団体	担当	内容
随時	ワールド・ビジョン・ジャパン	外部アドバイザー (甲斐田)	南三陸町の復興活動における子ども参画

## (2) 広報

## ①会報

プロジェクトや活動の状況の報告、子どもの権利を普及する目的で、会報 78、79、80、81 号を平均 500 部発行し、会員、寄付者、関係者などに配布した。

## ②取材

日程	掲載紙	内容
5月	東京新聞	バンコクにおける物乞いの子ども 甲斐田代表理事へのインタビュー

その他、依頼に応じて随時対応。

## ③執筆・投稿

発行日	掲載誌・掲載本	内容
6月	現代国際理解教育事典(明石書店)	国際子ども権利センターの紹介
8月	『子どもの権利研究 第21号 2012. 8』子どもの権利条約総合研究所、2012年8月31日発行。	東日本大震災の支援活動における子どもの回復と子ども参画～地元と NPO・ワールド・ビジョン・ジャパンの協働の事例から
12月	「開発教育 59」開発教育協会	子どもの権利の10年とこれから ～子どもにやさしい社会をつくるために
1月	「アジア研 ワールド・トレンド 2013 No.208」(アジア経済研究所)	カンボジア —子どもの権利に基づく児童労働防止の取り組み
3月	『児童労働撤廃に向けて—今、私たちにできること』(アジア経済研究所)	児童労働と子どもの権利ベース・アプローチ

## ④インターネットを通じた情報発信、ブログ

毎月末にメールアドレス登録者にメールマガジンを配信。HP のブログ、ツイッター、フェイスブックなど、ソーシャルメディアネットワークを通して最新情報を発信し、これによるイベントの参加も促進できた。また、ボランティアや支援者が情報を広めたり受け取りやすくなった。

## (3) 出版・制作

これまでに出版した書籍などをブース出展時やウェブ上で販売した。

## (4) イベント参加(出展)

日付	名称	会場
5/20(日)	カンボジアの子どもともに児童労働をなくそう！ ※児童労働反対世界デー・キャンペーン賛同イベント	東京大学(東京)
6/3(日)	「めっちゃ学校行きたいねん！御堂筋ウォーク 2012」 ※児童労働反対世界デー・キャンペーン賛同イベント	御堂筋(大阪)
6/10(日)	児童労働反対世界デー・イベント NGO 活動紹介デスク出展	文京学院大学(東京)
10/6-7 (土・日)	グローバルフェスタ JAPAN2012 シーライツトレード商品と書籍の販売、トラベラーガイドなどのパネル展示。	日比谷公園(東京)

## (5) スタディツアー

## 第1回目

期間	2012年8月21日(火)～8月27日(月) 5泊7日 9名
訪問内容	カンボジア(プノンペン、シエムリアップ) 現地パートナーNGOの訪問、プロジェクトの視察、観光

8/4(土)に事前研修会を開催。ツアー報告を会報(80号)、HPのカンボジアだよりに掲載。

## 4. 国連子どもの権利条約の普及事業、及び子どもの権利促進事業

### (1) 子どもの権利促進事業

#### シーライツ設立 20 周年記念シンポジウム

カンボジアの子ども、福島から避難した子ども、フリースクールに通う子どもたちの声を聴き、子どもにやさしい社会について考えるシンポジウムを開催。参加者に「子どもたちが望む世界」を絵に描いてもらい、それをアニメーション作家の松本力さんのご協力を得て動画として作品にした。

シンポジウムを通じて、子ども参画や子どもの権利促進の重要性を伝えた。

夜には 20 周年記念パーティーを開き、これまでシーライツに関わってくださった方、子どもの権利に関わってこられた方たちから今後のシーライツの果たすべき役割についてのメッセージをいただいた。

日付	名称	参加人数
11/17 (土)	「子どもたちが望む世界とは？カンボジア・福島・フリースクールの子どもたちからのメッセージ」	50 名

### (2) 東日本大震災子ども支援

2011 年 11 月に実施した福島の子どもの交流会で子どもたちが描いた絵を関東の高校生のグループ・Youth United が缶バッジにしてイベントなどで販売。その売上金はシーライツを通して子どもたちを放射能から守る福島ネットワークに寄付され、NPO 法人シャロームが主催する福島の飯館村子どもたちの保養プロジェクト（山形県への往復バス代）に役立てられた。

### (3) チャイルドセーフ・ネットワーク・キャンペーン事業

2010 年度に発行したカンボジアの NGO・フレンズ制作のチャイルドセーフ・トラベラーガイド日本語版を引き続き、日本国内とカンボジアで日本人旅行者へ向けて配布。旅行中に子どもを守る活動に理解と協力を呼びかけた。配布した場所は、カンボジア大使館（日本）、旅行者が立ち寄るお店やレストラン、ホテル（カンボジア）。

## 5. 国際・国内団体とのネットワーク事業

### (1) 国際・国内団体とのネットワーク事業

#### 参加ネットワーク団体

- ・(特活)国際協力 NGO センター (JANIC) の正会員を継続
- ・児童労働ネットワークの団体正会員を継続
- ・カンボジア市民フォーラムの会員を継続 (甲斐田代表理事が共同代表として)
- ・人身売買禁止ネットワーク (JNATIP) の会員を継続
- ・「国連子どもの権利委員会に個人が申し立てを出来る制度を作ろう！キャンペーン」を推進する NGO ネットワーク継続
- ・東日本大震災子ども支援ネットワークを継続

### (2) 関係団体とのネットワーキング

日付	内容
6/12 (日)	児童労働反対世界デー・イベントにて、共催団体の NGO-労働組合国際協働フォーラムタスクチームの一員として企画・運営協力
9/13 (木)	第 5 回東日本大震災子ども支援意見交換会-「学習支援」を中心とした取り組みについて-於議員会館 (甲斐田)
10/19 (金)	東日本大震災子ども支援ネットワーク運営委員会 (甲斐田)
11/7 (水)	カンボジア市民フォーラム連続セミナー参加 (甲斐田)
1/13 (日)	東日本大震災子ども支援ネットワーク主催イベント「子どもたちと一緒に考える被災地の復興支援の今後」(甲斐田)
2/7 (木)	第 7 回 東日本大震災子ども支援意見交換会-保育支援・学童保育支援を中心にして- (甲斐田)
2/7 (木)	カンボジア市民フォーラム世話人会 (甲斐田)

3/10 (日)	カンボジア市民フォーラム主催「カンナロさんを囲む会」(甲斐田)
----------	---------------------------------

その他、依頼や要請に随時対応。

## 6. その他、この団体の目的を達成するために必要な事業

(1) 6 回理事会を開催し、理事会メーリングリストで月平均 14 回協議・情報交換を行った。

4/21 (土)	第 23 回理事会 開催場所：東京事務所 議題：2011 年度決算案、2012 年度事業計画案ほか
6/2 (土)	第 24 回理事会 開催場所：東京事務所 議題：共有、今後の方針・戦略、事業計画
6/17 (日)	第 25 回理事会 開催場所：JICA 地球ひろば 議題：事務局長の任命ほか
9/15 (土)	第 26 回理事会 開催場所：東京事務所 議題：20 周年記念イベント、助成金申請、東日本大震災子ども支援ネットワーク
12/9 (日)	第 27 回理事会 開催場所：東京事務所 議題：上半期決算ほか
3/3 (日)	第 28 回理事会 開催場所：東京事務所 議題：カンボジア事業進捗、2013 年度の事業計画ほか

(2) 各事務所の組織運営

東京事務所	会計総務のスタッフが、カンボジアに駐在する広報スタッフと事務作業（会員管理、会計、問合せ対応、助成金申請、総務労務、広報、シーライツトレード事業等）を分担。インターン・橘田美優が翻訳とボランティアコーディネーター
カンボジア事務所	日本人スタッフ 2 名、カンボジア人スタッフ 1 名で業務を遂行。事務所はプノンペン。プロジェクト実施地はスバイリエン州。

(3) 資金調達

①助成金

[採択]

団体名・助成金名	金額	助成内容
浄土宗平和協会・平和念仏募金による NGO 支援助成	65 万円	カンボジア事業(スバイリエン州/出稼ぎによる子どもの人身取引・児童労働防止事業)
WE21 ジャパン各支部	984,897 円	カンボジア事業(スバイリエン州/出稼ぎによる子どもの人身取引・児童労働防止事業)
大竹財団	5 万円	20 周年記念シンポジウム開催費用(国内)

[不採択]

団体名	申請内容
JICA	NGO 組織強化のためのアドバイザー派遣

2012 年度末に派遣実施が完了しないスケジュールだったため、不採択となった。

②団体大口寄付(10 万円以上)

寄付者	金額	指定寄付内容
NTT 労働組合西日本本部	50 万円	カンボジア事業(スバイリエン州/出稼ぎによる子どもの人身取引・児童労働防止事業)
尚綱学院大学	268,178 円	カンボジアの人身売買・性的搾取被害女性の自立支援のための保育事業(AFF)
サッポロビール労働組合	160,349 円	カンボジア事業(スバイリエン州/出稼ぎによる子どもの人身取引・児童労働防止事業)

※個人の大口寄付は、20 万円以上 1 名

## ③会員

2012 年度会員総数 個人会員 144 名+団体会員 1

内訳

正会員合計 (前年比)	一般正会員	学生正会員	子ども正会員	
54 (10%増)	53	1	0	
賛助会員合計 (前年比)	一般賛助会員	学生賛助会員	子ども賛助会員	団体賛助会員* (口数)
91 (12%減)	75	15	0	1 (1口)

- ・正会員が増加、賛助会員は特に、学生賛助会員数が減少
- ・団体賛助（法人）会員は、特定非営利活動法人アユス仏教国際協力ネットワーク
- ・2010 年 4 月より開始した会費の口座振替制度（年 1 回 4 月振替）。3 月末時点で登録者は 37 名。

## ④マンスリーサポーター

2008 年に開始した毎月一口 1,000 円からの寄付金制度。3 月末時点で登録者は 92 名。目標の 150 名には届かなかった。

## ⑤その他

- ・シーライツ設立 20 周年記念募金 357,000 円

## (4) 理事・職員研修・危機管理

「セクシュアルハラスメント等を含む人権侵害防止および対策に関する規定」に基づいて理事・事務所職員に対するセクシュアルハラスメント防止の研修（講師：丹羽雅代氏）を実施。

以上